

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 9週

集計期間 2/29-3/6

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			1											1	
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症		1		1	3	1	1		2	1		2		11	
感染性胃腸炎			3	4	1	4	5	3	6	5	6	16		54	
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑					1									1	
突発性発疹		1	4											5	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎												1		1	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	2	3	10	6	11	18	28	40	34	23	31	93	5	2	306
小児科定点総数 379 増減 11 前週比 103% 定点当たり 63.2															
病院:開業医 5:374 増減 -6:+17															
内科Flu												1		21	22
インフルエンザ総数 328 増減 -10 前週比 97% 定点当たり 36.4															
小児科:内科 306:22 増減 -13:+3															

総数379、前週の103%と横ばいです。

首位は、インフルエンザ、前週比95.9%、定点当たり51と微減です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比146%、定点当たり9と増加です。

口タ抗原陽性の報告もあり、要注意です。

3位は、溶連菌感染症、前週比220%、定点当たり1.8と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、RSウイルス感染症が、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比97%と横ばい、9定点中、8定点から報告です。

小児科定点、A型34名、B型148名、不明124名、内科定点、A型9名、B型13名です。

今週は、減少せず、まだ、例年のピーク程度の数字です。

3/5小児科午後当番は来院者79名、インフルエンザ、46名検査、A3名、B20名、胃腸炎3名でした。土曜の午後としては高水準で、未だ、当番医は厳しい状況です。